

# 保護者等からの事業所評価の集計結果

公表：令和 8年 2月 26日

事業所名 子どもの家エラン

保護者等数(児童数) 14(17) 回収数 14 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている と思いますか。	93% (13)	7% (1)	0	0		引き続き、お子様の成長に合わせて、より適した活動スペースが確保できるよう、配置を検討してまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	43% (6)	29% (4)	14% (2)	14% (2)	・(わからない)職員数が増えるとより良くなる気もします ・(どちらともいえない)先生たちはいつも忙しそうで人員不足を感じます。行政などによる人員支援策をお願いします	職員へのお心遣いありがとうございます。制度上必要な人員配置は確保したうえで運営しておりますが、お子さん・保護者の方へのきめ細かい対応ができるよう、安定した職員確保と、職員に対する専門知識の研修に努めてまいります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている と思いますか。	100% (14)	0	0	0	・(はい)子どもが混乱しないように常に考えて配置を整えて下さっています	引き続き、お子様がわかりやすく活動しやすい空間設定を心掛けてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100% (14)	0	0	0		感染防止に注意を払い、清掃消毒に力を入れ、心地よく過ごしていただけるような空間づくりに努めてまいります。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思 いますか。	100% (14)	0	0	0	・(はい)エランさんでなければ、ここまで伸びなかったと感じて ます	ご意見ありがとうございます。ひとりひとりのお子様合った支援ができるよう、引き続きアセスメントに基づく支援と、実施している支援が今のお子さんに合っているかどうかの見直しを日々行います。
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、 事業所の提供する支援内容と合っていると思 いますか。	93% (13)	0	0	7% (1)		公表している支援プログラムについて、保護者へのお知らせが不十分な部分があったかと思ます。待合室への貼り出し等、情報の周知を徹底してまいります。お子様の成長や季節に合わせてバリエーション豊かなプログラムを提供できるよう、引き続き努力いたします。
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者の ニーズや課題が客観的に分析された上で、児童 発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されて いると思いますか。	100% (14)	0	0	0	・(はい)子どもたちの個性に合わせた支援内容となっており、 日常での具体的な支援方法を一緒に考え取り入れていただ いている ・(はい)個別支援計画もとても詳しく記入していただき、子ども のことをよく理解してくださっているように感じます	温かいご意見ありがとうございます。引き続き、お子様と保護者のニーズをお聞きしながら、ご家庭・クラスでのご様子も併せてアセスメントを行ったうえで、個別支援計画を作成してまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラ インの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本 人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す 支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に設定され、その上で、具体的な支援内容が設 定されていると思いますか。	93% (13)	0	0	7% (1)		引き続き、児童発達支援ガイドラインに基づき、お子様に合った具体的な支援内容の設定を行ってまいります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われてい ると思いますか。	93% (13)	7% (1)	0	0		児童発達支援計画作成時には職員全員で支援計画を確認しています。また、日々の支援の振り返り時にも支援計画と指導方法について全員で確認することで、職員間で一貫して計画に沿った支援を行えるように注意しています。
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化され ないよう工夫されていると思いますか。	100% (14)	0	0	0	色々のことに挑戦していただき、たくさんのことができるようになりました(1)	ご意見ありがとうございます。お子様一人一人の発達に合わせて、活動の幅、レベルを調整し、沢山のことを経験できるようにプログラム作りを入れてまいります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、その他地域で他の子どもと活動する機会 がありますか。	50% (7)	0	29% (4)	21% (3)	・(はい)併用で保育園にも通っていますが、保育園の先生とも 情報交換や連携をして下さっています	午前(通園)クラスについては、近隣の公園に遊びに行った際に遊具の順番待ち・砂場遊び等で事業所外のお子さんと自然な形で交流する機会があります。今後、近隣保育園との交流の機会を持てるよう計画してまいります。園庭開放は、卒園児と在園児を対象に月1回1時間園庭を開放するイベントです。子ども同士の交流はもちろんですが、保護者同士の情報交換の場としてご利用いただくことを主眼として開催しています。曜日について、今年度は通所クラスのない月・木・金をローテーションして実施し、焚火など新しい試みを取り入れました。なるべく多くの方にご参加いただけるよう、実施曜日についても検討してまいります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プロ グラム、利用者負担等について丁寧な説明があ りましたか。	100% (14)	0	0	0		引き続き、丁寧な説明を心掛けてまいります。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内 容の説明がなされましたか。	86% (12)	7% (1)	0	7% (1)		今年度、作成した児童発達支援計画を説明する時期が遅れてしまったご家族がありました。次年度はご説明時期が遅れないよう注意してまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラ ム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族 等も参加できる研修会や情報提供の機会等が 行われていますか。	100% (14)	0	0	0	・(はい)充実していてとても助かっている。親の気持ちも知識を 知ることになる ・(はい)勉強会の開催により、情報を得る機会になっている	通園クラスでは様々な行事の前後に保護者懇談会や交流会を行い、保護者同士つながりが持てる機会を設定しました。通所クラスはクラス時間中別室でお待ちいただく中で、保護者同士交流を持っていたいっていました。また、利用者全体に向けた保護者勉強会や、クラスごとの保護者勉強会も実施し、その中でお互いの情報交換ができるよう場を設定しました。卒園児の保護者から就学(支援学校・支援級・支援教室)前後の話を聞く会も昨年度に引き続き実施しました。先輩保護者と情報交換ができる機会として、園庭開放やホームカミングデイも開催しています。今年度はペアレントトレーニングが運営上の都合で開催できませんでしたが、次年度は実施したいと思っております。次年度以降も、利用者保護者同士のつながりに加え、卒園児の保護者ともつながりを持って、お子様の現在・未来について語りあえるような企画を計画してまいります。
保護者 への説 明等	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況について共通理 解ができていると思いますか。	100% (14)	0	0	0		午後クラスでは連絡帳でのやり取りに加え、毎回のクラス前後にクラスの様子や支援内容について口頭でお伝えするようになっています。午前クラスでは、生活リズム表を使って睡眠や食事、排泄の状況を共有しています。また、連絡帳にて保護者の方からお子様の日常の様子をお伝えいただくとともに、月1回親子登園日を設け、30分以上の面談の時間を取って、事業所での様子共有しております。また、自主登園の方には送迎の際にその日のお子様のご様子をお伝えするようになっています。送迎の際に必要な情報を簡潔にお伝えできるよう、職員内でお子様の様子の情報共有を徹底してまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等 の支援が行われていますか。	100% (14)	0	0	0	・(はい)毎月の面談にプラスして都度何かあればアドバイスを いただいています ・(はい)いつも丁寧に話を聞いてくれてありがたいです	午後クラスでは毎回の連絡帳でのやり取りに加え、毎回のクラス前後にクラスの様子や支援内容について口頭でお伝えするようになっています。午前クラスでは月1回親子登園日を設け、30分以上の面談の時間を取っております。また、自主登園の方には送迎の際にその日のお子様のご様子をお伝えするようになっています。お電話やLINE、WEBでのビデオミーティング等も活用して相談支援を実施しています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされて いると思いますか。	100% (14)	0	0	0		保護者の方と、困難を分かち合い、お子様の成長を喜び合える存在でありたいと思っておりますので、職員の支援技術や知識の向上に努めてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開 催等により、保護者同士の交流の機会が設け られるなど、家族への支援がされているか。 また、きょうだい向けのイベントの開催等 により、きょうだい同士の交流の機会が設 けられるなど、きょうだいへの支援がされ ていますか。	93% (13)	0	0	7% (1)	・(わからない)きょうだいがいないため ・(はい)ほかの保護者の子どもに対する向き合い方を知れて、 参考になる ・(はい)月一回の保護者勉強会のおかげで、他の保護者の方 とも情報共有できており、感謝しております	午前クラスでは月に一度勉強会か懇談会を実施し、保護者同士の交流の機会を設けています。ごきょうだいのみを対象としたイベントは実施していませんが、年に1度のホームカミングデイや、月に一度の園庭開放、遠足や保護者参加のイベントなどでは、ごきょうだいの参加も歓迎しています。
	19 子どもや家族からの相談や申入れにつ いて、対応の体制が整備されていることと ともに、子どもや保護者に対してそのよ うな場があることについて周知・説明され 、相談や申入れをした際に迅速かつ適切 に対応されていますか。	100% (14)	0	0	0	・(はい)ライン等で迅速にご対応して頂いております	相談・苦情対応窓口を設置して、お申し入れの際には迅速に対応できる体制を整備してあります。重要事項説明書にて、相談窓口について保護者にご説明しています。
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされていると思 いますか。	100% (14)	0	0	0		お子さんに対しては、絵・写真・文字・音声を録音/再生できるボタンやペンなど、口頭以外の方法でも意思疎通できるような手段を取り入れています。保護者に対しては、通園クラスでは連絡手段として電話やメール、LINE、連絡帳とスマイルノート(保護者と事業所の交換ノート)を用意して情報共有を行いました。通所クラスでは連絡帳と、直接顔を合わせてのお話に加え、場面に応じてLINEやメールを使って情報共有を図っています。引き続き、お子様・保護者の方と十分にコミュニケーションできるような配慮を心掛けていきます。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	93% (13)	0	0	7% (1)		月1回、「はばたき」というお便りを発行し、行事や現在行っている活動の説明、月間予定などをお知らせしています。自己評価の結果についてはHPの「情報公開」欄に掲載していますが、保護者により情報に接していただくため、待合室への貼り出しを予定しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100% (14)	0	0	0		引き続き、個人情報の取扱いには注意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	93% (13)	7% (1)	0	0	・(どちらともいえない)周知はされているが訓練についてはわからない	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しております。お子さん参加の訓練はありませんが、各マニュアルについて年1回職員研修や訓練を実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	93% (13)	0	0	7% (1)	・(はい)避難訓練のおかげで実際に地震が発生した際に「隠れなきゃ」といつていたので身についていると思います	午前の通園クラスでは月に1度、午後クラスでは年に1回程度、クラス時間中に避難訓練を行い、毎月発行しているお知らせにも日程を記載しています。午後クラスは年度後半の訓練実施となっているため、次年度は時期を早めて実施することで災害に備えたいと思います。また、訓練実施について保護者の皆様にも知っていただけるよう、年度初めに非常時対応について保護者にご説明するなど、情報の周知に力を入れています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100% (14)	0	0	0		非常時や自然災害時の対応マニュアルを作成しています。引き続き、お子様が安全にご利用いただけるよう、職員への研修等を行ってまいります。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	93% (13)	0	0	7% (1)	・(わからない)事故やけがの発生はありませんでした	事故や怪我がおこらないよう、日々のヒヤリハット事例への対応を行うとともに、万一起きた際は速やかにご家族を始め関係機関に報告するよう、事故時の対応を職員に周知してまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100% (14)	0	0	0		安心して通える場所となるよう、お子さまにとってわかりやすい環境づくりに努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	93% (13)	7% (1)	0	0	・(どちらともいえない)その日の気分や機嫌で変わりますが、嫌がる様子なく通っています ・(はい)すごく楽しみにしています	引き続き、お子様に楽しく通っていただける事業所となれるよう、かつ保護者のニーズにこたえてお子様が楽しみながら成長できるよう、充実したプログラム作成に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100% (14)	0	0	0		ご満足いただけているというご回答に感謝しております。保護者の方々のお力添えとご協力、温かいお心遣いによって支えていただいております。引き続き、お子様と保護者の方にとって安心できる場であり続けられるよう、職員一同努めてまいります。